

The Myobrace® System を導入するために

～ 基礎理論から臨床・教育・症例までを体系的に学ぶ ～

講師：鴨下 亮平 先生

ごりらのはいしゃさん 院長（東京都渋谷区）

講師略歴

2010年 昭和大学歯学部卒業

2011年～2023年

日本大学小児歯科学講座 医局員

2013年 ごりらのはいしゃさん（代々木） 院長

2013年 Myobrace®治療を導入

2014年 Myobrace® Member 加盟

2019年 初台ヘクリニック移転

所属

渋谷区歯科医師会

日本小児歯科学会



Activity説明風景

～ 講師より～

近年、口腔機能発達不全症が公的医療保険の対象として位置づけられ、歯列や咬合といった形態のみならず、口腔機能そのものへの評価と介入が歯科臨床において重要なテーマとなっています。それに伴い、小児の不正咬合に対しても、筋機能矯正という視点からのアプローチへの関心がこれまで以上に高まっています。

Dr. Chris Farrellにより考案されたThe Myobrace® Systemは、不正咬合という「結果」に対する治療ではなく、口呼吸をはじめとした機能的要因という「プロセス」に着目した治療システムです。Myobrace®装置は、単に装着すること自体が目的ではなく、筋機能療法と併せて実践することで初めてその意義を発揮するものです。

一方で、The Myobrace® Systemを導入する前段階、また実際の臨床の中では、評価方法や介入のタイミング、スタッフ教育など、多くの疑問や課題に直面することも少なくありません。

本コースでは、私自身がどのような経緯でMyobrace®治療を導入し、これまで10年以上の臨床経験の中で直面してきた疑問やトラブルについて、The Myobrace® Systemのフィロソフィーを整理しながら、実際の症例を交えてお伝えします。

本セミナーが、ご参加の先生・スタッフ方のクリニックにおいて、The Myobrace® Systemを理解し、導入・実践へ踏み出すための第一歩となれば幸いです。

主な講演内容

●The Myobrace® System の考え方

Dr. Chris Farrell のフィロソフィー
不正咬合の「原因」を治療する

●歯列不正とは

遺伝か環境か（生まれか育ちか）

●Myobrace® 治療において重要なこと

●Educator の役割と教育方法（Educator を育てる）

現役 Educator による臨床経験の紹介
実際の Activity について

注目トピックス！

●口腔発達不全症と Myobrace® 治療

●MOE（筋機能評価シート）の活用

評価ポイントの見極め
評価結果を治療計画に落とし込む方法

●1st・2nd コンサルテーション

●The Myobrace® System 症例紹介

●質疑応答

開催日時：2026年6月18日（木） 10:00～17:00

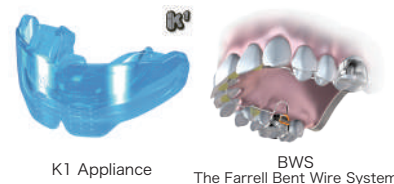
会場：品川シーズンテラスカンファレンス

東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 3階
JR品川駅 港南口（東口）より徒歩 約6分
京浜急行電鉄品川駅 高輪口より徒歩 約9分

受講費：歯科医師 50,000円

スタッフ 40,000円

定員：60名



K1 Appliance

BWS
The Farrell Bent Wire System

お申し込みは、下記 URL または QR コードより

<https://seminar-orthika.jp/>



※ドクター以外のお申し込みは、クリニックにご勤務されている方のみとさせていただきます。

共催：株式会社オーティカ・プロモーション / 株式会社オーティカ マイオソース

お問合せ

株式会社オーティカ・プロモーション 講習会事務局

TEL：03-3353-3676 MAIL：seminar@orthika.jp